



ルート (一般県道 大島浪板線) の愛称

けせんぬまおしまりゅうぐうかいどう

気仙沼大島龍宮海道



けせんぬまおしまおおはし
橋梁名：気仙沼大島大橋
つるかめおおはし
(愛称) 鶴亀大橋

大島

おとひめ
乙姫3号トンネル

おとひめ
乙姫2号トンネル

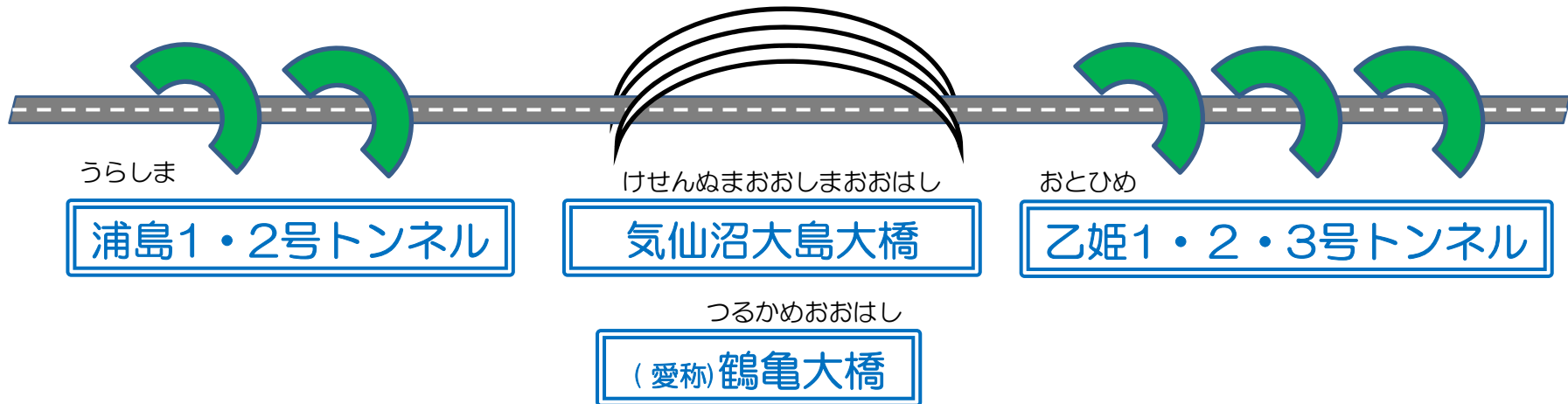
おとひめ
乙姫1号トンネル

うらしま
浦島2号トンネル

うらしま
浦島1号トンネル

けせんぬまおおしまりゅうぐうかいどう

気仙沼大島龍宮海道



選考の経緯

- ストーリー性を持って観光誘客を促進するため、橋梁名、ルート名、トンネル名を一体で検討。大島の特性を反映し、かつ、気仙沼大島の名称を全国にアピールできるものにした。
- 橋梁名、ルート名ともアンケート1位の「気仙沼大島」を冠することを尊重した。その上で、橋梁名には選定委員会の委員の意見として大多数の方が推した「気仙沼大島大橋」を採用した。また、ルート名はアンケートで2位であった「竜宮海道」を取り入れ、「気仙沼大島龍宮海道」を採用した。さらに、大島の長寿のイメージであり、両岸の景勝地である鶴ヶ浦、亀山の頭文字でもある「鶴亀大橋」を橋梁の愛称とした。
- 本土側トンネルは、要望書やアンケートの結果により地域要望の強さを確認し、「浦島」を採用した。
- 大島側トンネルは、アンケート結果が比較的分散したが、本土側トンネル「浦島」との対比で、漢字の「乙姫」を採用した。なお、候補の一つであった大島の景勝地名については、亀山を橋梁愛称名の一部、龍舞をルート名の一部に含んでいるほか、全体のストーリーとして、誘客につなげられるものとの考えに至った。